

8. 歯

(1) 歯の本数

問28 現在、あなたの歯は何本ありますか。親知らず・さし歯も含め、全て数えます。

※永久歯の本数は28本です。(親知らずが4本ある場合は32本となります)

※さし歯とは、残っている歯根の上に人工的に歯を作っているものをいいます。また、インプラントは数に含めません。

全体では、「28本以上」が44.3%と最も高く、次いで「20本～27本」が34.5%、「10本～19本」が8.7%となっている。「28本以上」と「20本～27本」を合わせた《20本以上》は78.8%となっている。

(図8-1-1)

性別にみると、《20本以上》は女性(80.4%)が男性(76.9%)より3.5ポイント高くなっている。

(図8-1-1)

性・年齢別にみると、男女ともに15～59歳では「28本以上」が最も高く、60歳以上では「20本～27本」が最も高くなっている。70歳以上における《20本以上》の割合は、男女ともに5割台となっている。(図8-1-2)

図8-1-1 歯の本数(全体/性別)

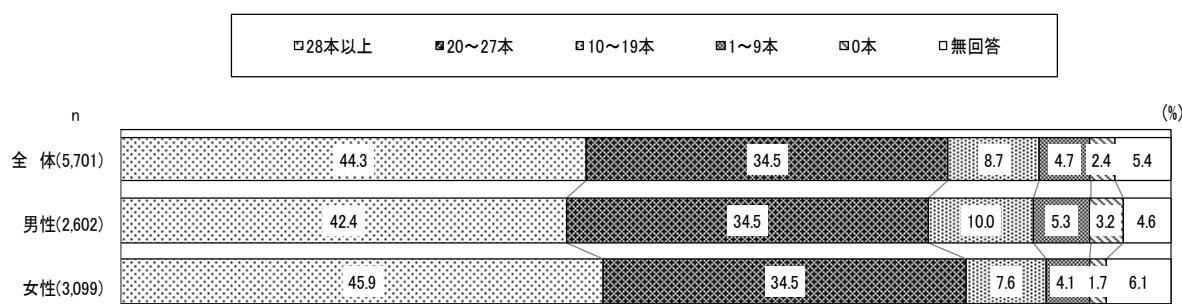
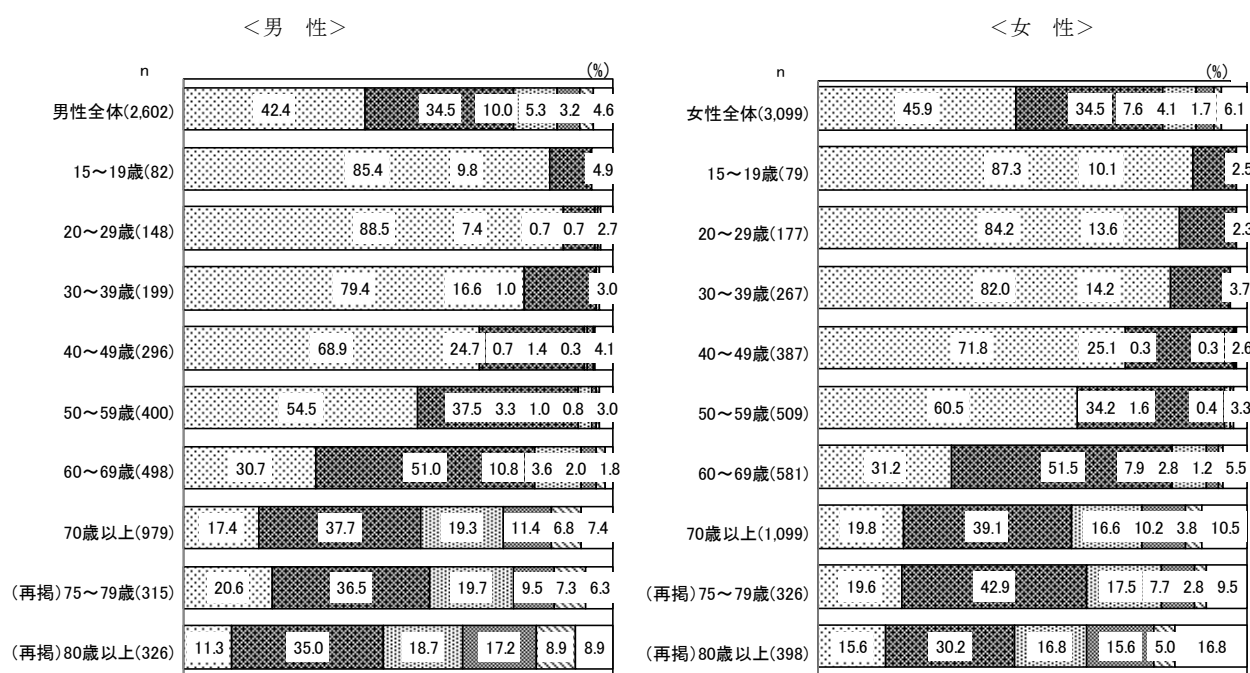


図8-1-2 歯の本数(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「28本以上」（44.3％）は令和3年度以降、減少している。

（図8－1－3）

性別で過去の調査と比較すると、「28本以上」は令和5年度と比べて、男女ともに減少している。

（図8－1－4）

図8－1－3 歯の本数（過去の調査との比較）

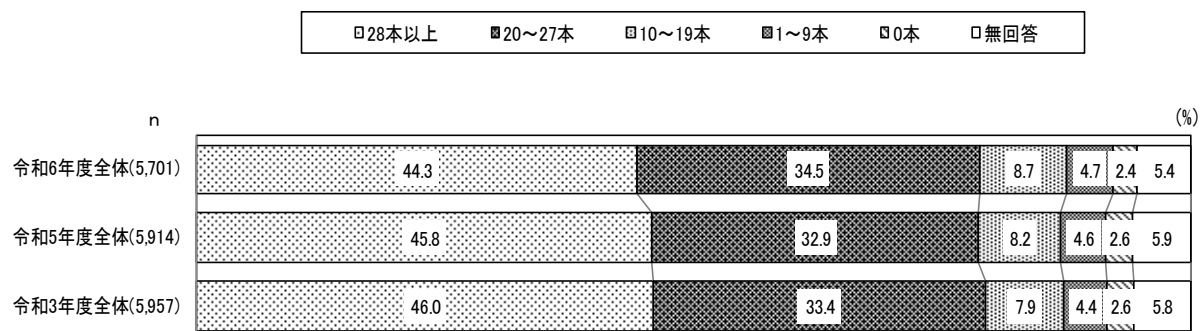
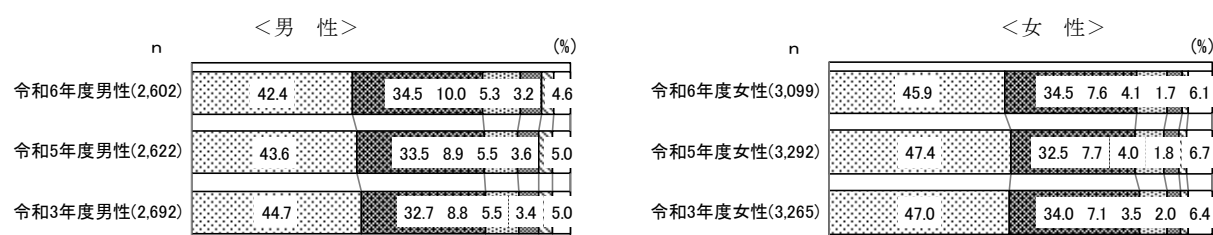


図8－1－4 歯の本数（過去の調査との比較・性別）



(2) 最近1年間の歯の健康診査の受診状況

問29 あなたは、この1年間に歯の健康診査を受けていますか。(〇はひとつ)

全体では、「はい」が61.7%、「いいえ」が37.3%となっている。(図8-2-1)

性別にみると、「はい」は女性(65.0%)が男性(57.8%)より7.2ポイント高くなっている。

(図8-2-1)

性・年齢別にみると、「はい」は、男性は15～19歳が69.5%、女性は40～49歳が69.3%で最も高くなっている。一方、男性は20～29歳が43.9%、女性が15～19歳が58.2%で最も低くなっている。

(図8-2-2)

図8-2-1 最近1年間の歯の健康診査の受診状況(全体/性別)

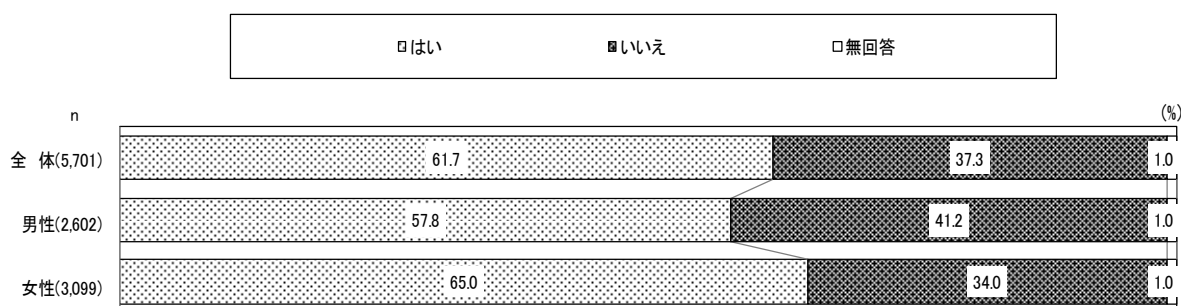
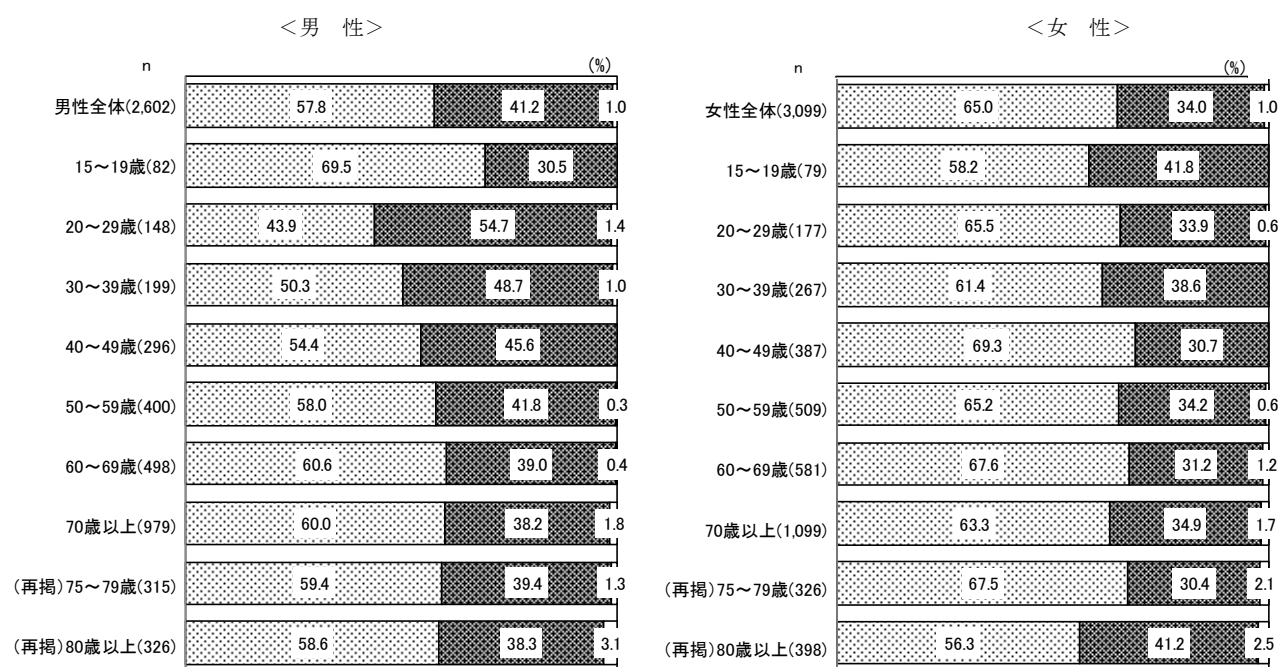


図8-2-2 最近1年間の歯の健康診査の受診状況(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「はい」(61.7%)は、令和5年度(61.7%)と同程度である。

(図8-2-3)

性別で過去の調査と比較すると、「はい」は男女ともに令和5年度と同程度である。

(図8-2-4)

図8-2-3 最近1年間の歯の健康診査の受診状況(過去の調査との比較)

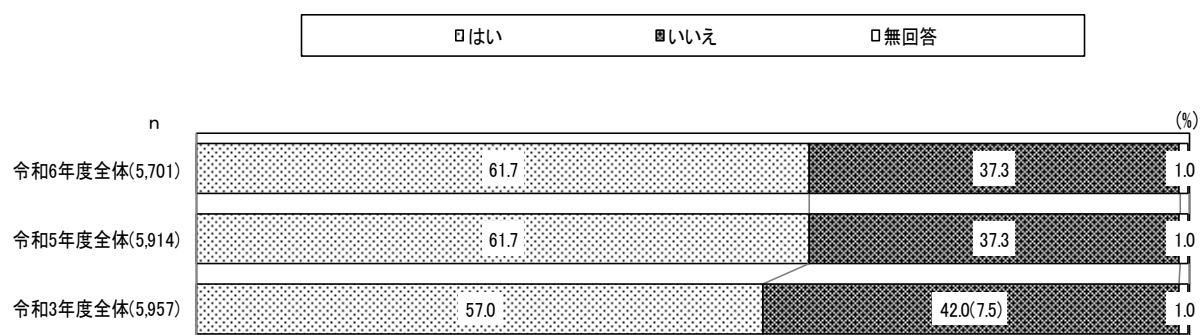
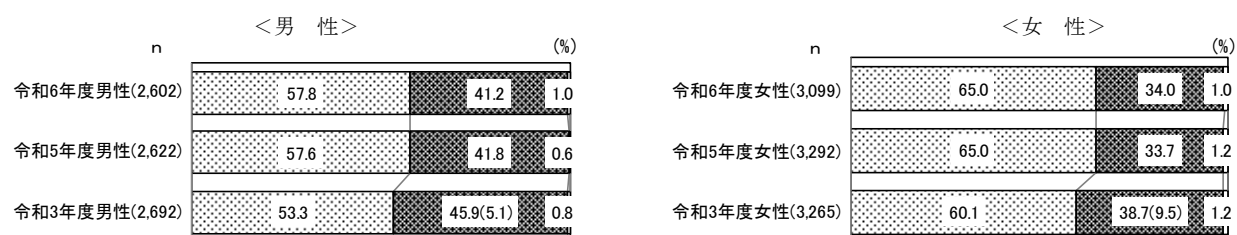


図8-2-4 最近1年間の歯の健康診査の受診状況(過去の調査との比較・性別)



※令和3年度のみ、新型コロナウイルスの影響により受診していない人を、グラフ内のカッコ書きで記載。

(3) 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況

問30 あなたは、この1年間に歯石除去や歯面清掃を受けていますか。(○はひとつ)

全体では、「はい」が58.7%、「いいえ」が40.2%となっている。(図8-3-1)

性別にみると、「はい」は女性(63.0%)が男性(53.5%)より9.5ポイント高くなっている。

(図8-3-1)

性・年齢別にみると、「はい」は、男性は60～69歳が56.8%、女性は40～49歳が68.0%で最も高くなっている。一方、男性の20～29歳では40.5%と最も低くなっている。(図8-3-2)

図8-3-1 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況(全体/性別)

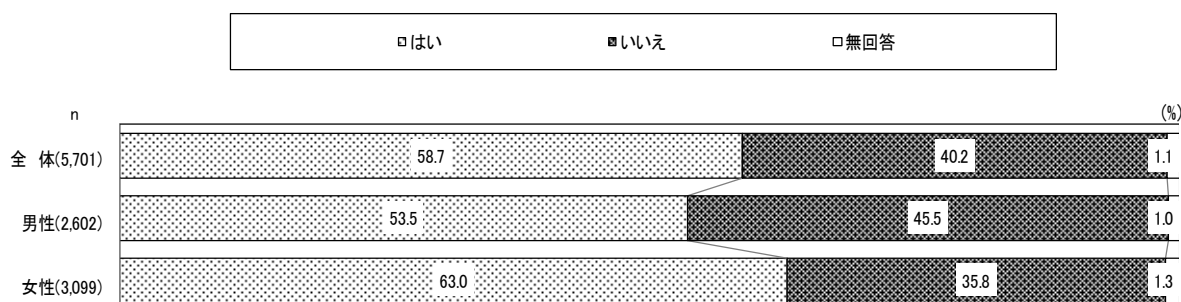
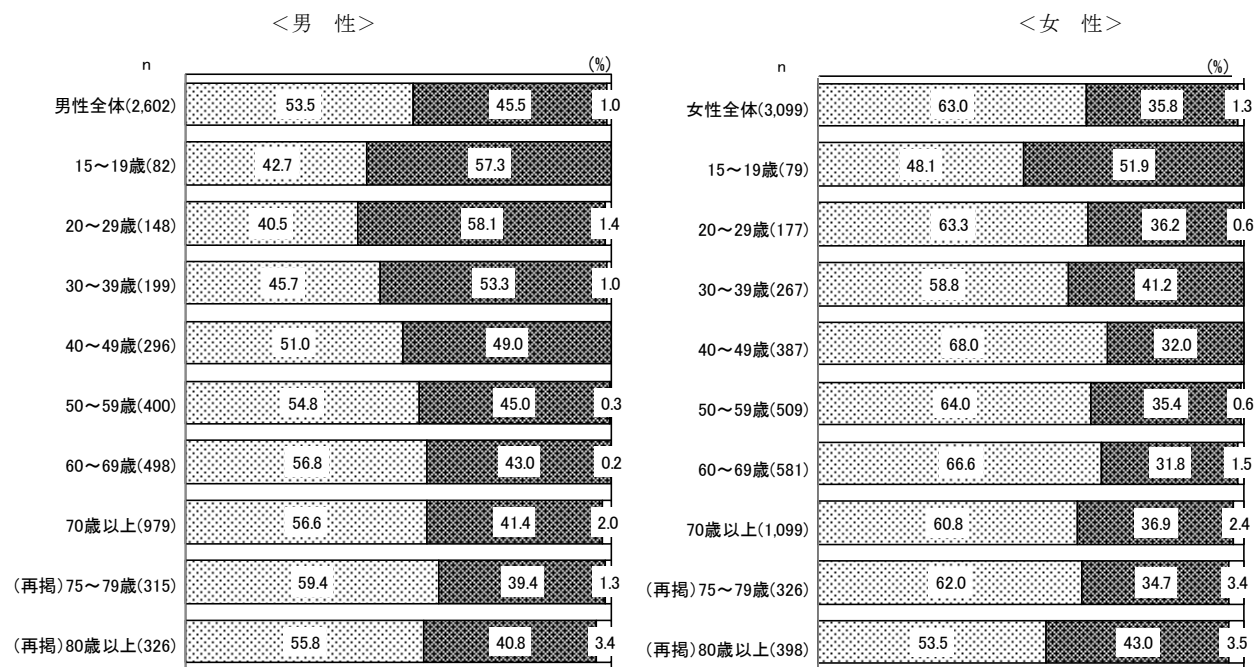


図8-3-2 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「はい」(58.7%)は、令和3年度以降増加している。(図8-3-3)
性別で過去の調査と比較すると、「はい」は男女ともに令和3年度以降増加している。

(図8-3-4)

図8-3-3 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況(過去の調査との比較)

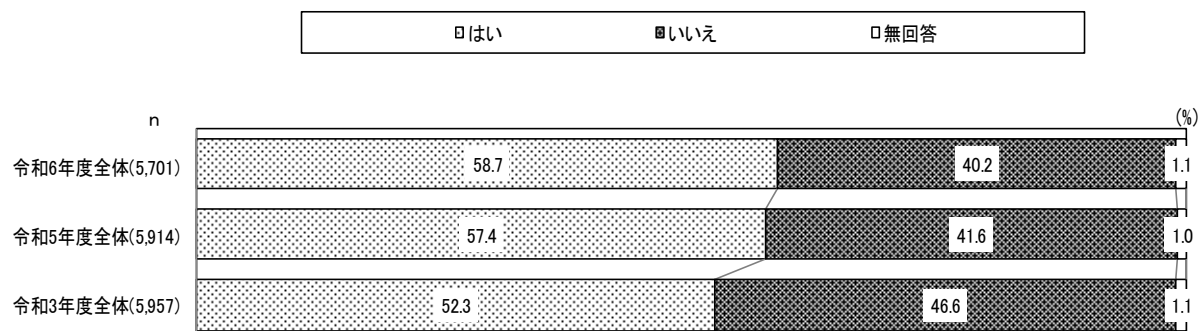
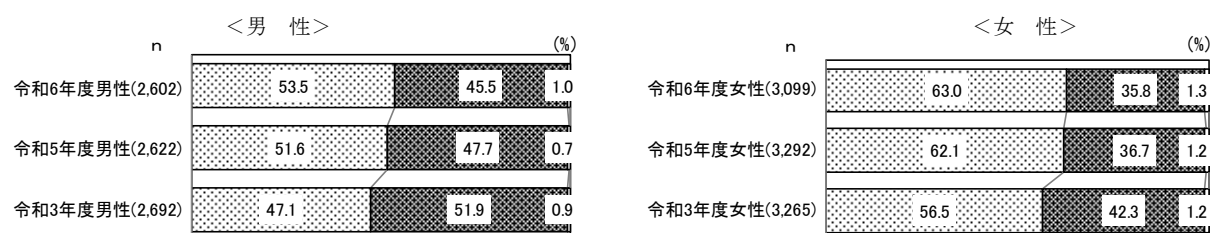


図8-3-4 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況(過去の調査との比較・性別)



(4) 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度

問31 あなたは、歯ブラシ以外の器具（デンタルフロス、歯間ブラシ等）を使って、歯の手入れをしていますか。（○はひとつ）

全体では、「週に5日以上使っている」が32.0%と最も高く、次いで「使っていない」が30.2%、「ほとんど使わない（月に1日以上）」が14.8%となっている。（図8-4-1）

性別にみると、「使っていない」では男性（39.5%）が女性（22.4%）より17.1ポイント高くなっている。（図8-4-1）

性・年齢別にみると、男性ではいずれの年齢も「使っていない」が最も高くなっている。女性では15～19歳は「使っていない」、30歳以上は「週に5日以上使っている」が最も高くなっている。また、20～29歳は「週に5日以上使っている」と「使っていない」が同率となっている。（図8-4-2）

図8-4-1 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度（全体／性別）

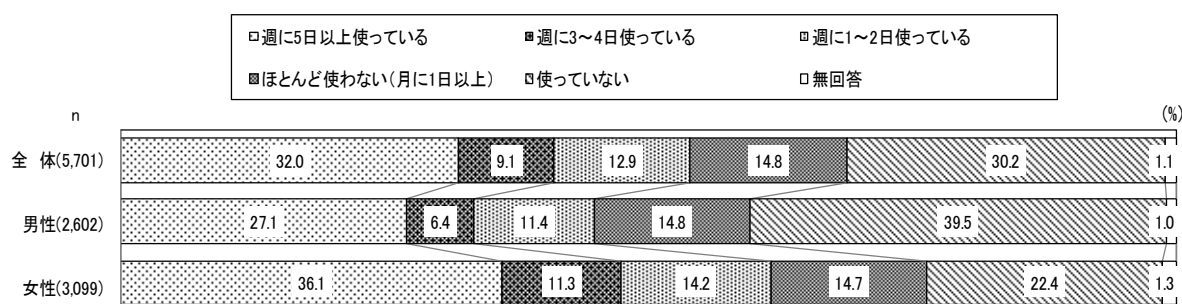
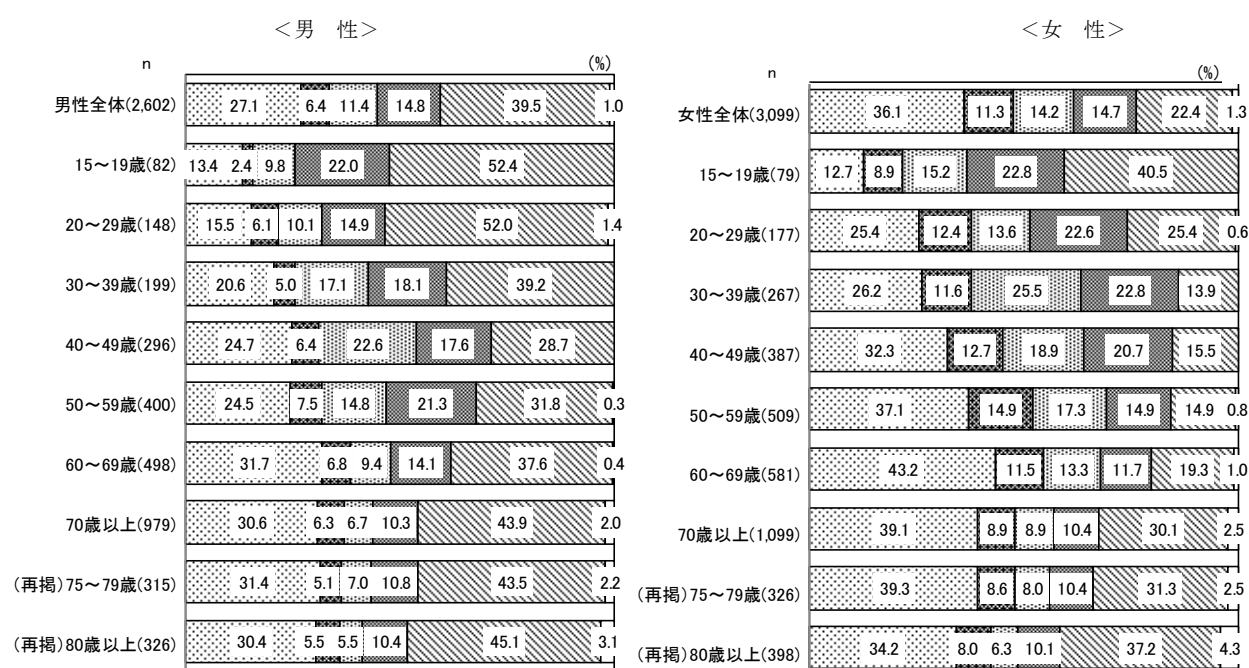


図8-4-2 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度（性・年齢別）



過去の調査と比較すると、「週に5日以上使っている」(32.0%)は令和3年度以降増加している。

(図8-4-3)

性別で過去の調査と比較すると、「週に5日以上使っている」は男女ともに令和3年度以降増加している。(図8-4-4)

図8-4-3 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度（過去の調査との比較）

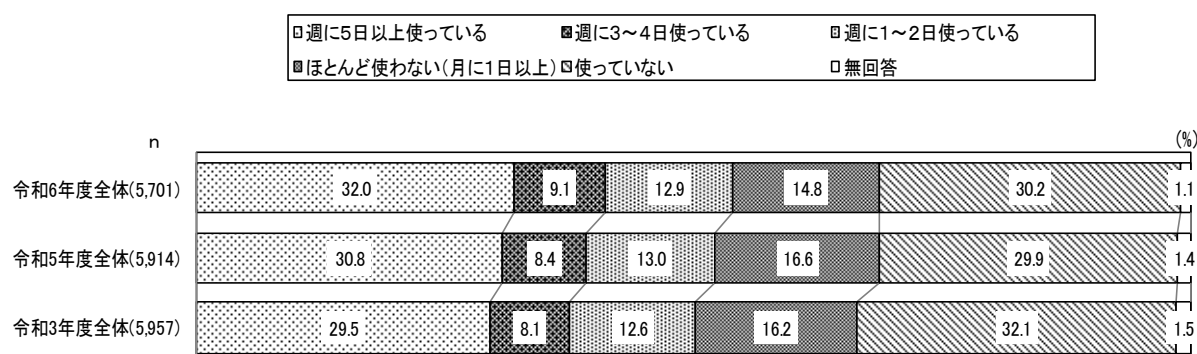
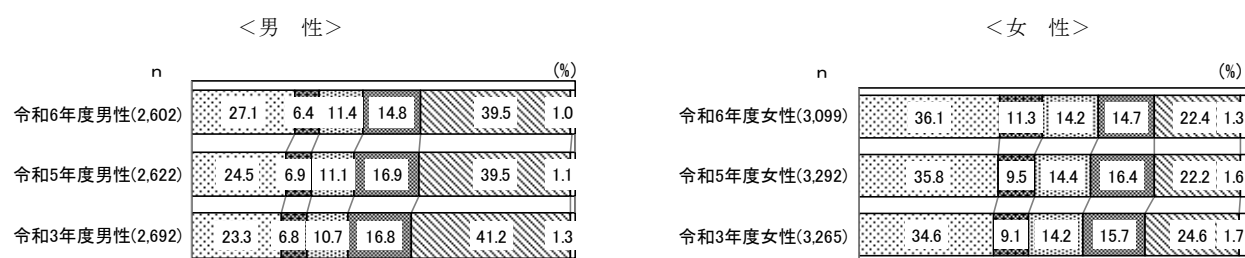


図8-4-4 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度（過去の調査との比較・性別）



（５）歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況

問32 あなたは、歯ぐきから出血したり、歯がぐらついたりしていますか。（○はひとつ）

全体では、「そのような症状はない」が62.8%と最も高く、次いで「歯磨き等歯の手入れをするとき出血がある」が25.9%、「歯がぐらついている」が5.7%となっている。（図8-5-1）

性別にみると、「そのような症状はない」では、女性（64.1%）が男性（61.3%）より2.8ポイント高くなっている。（図8-5-1）

性・年齢別にみると、「そのような症状はない」は、男性では40～49歳（55.4%）、女性では30～39歳（53.6%）で最も低くなっている。（図8-5-2）

図8-5-1 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況（全体／性別）

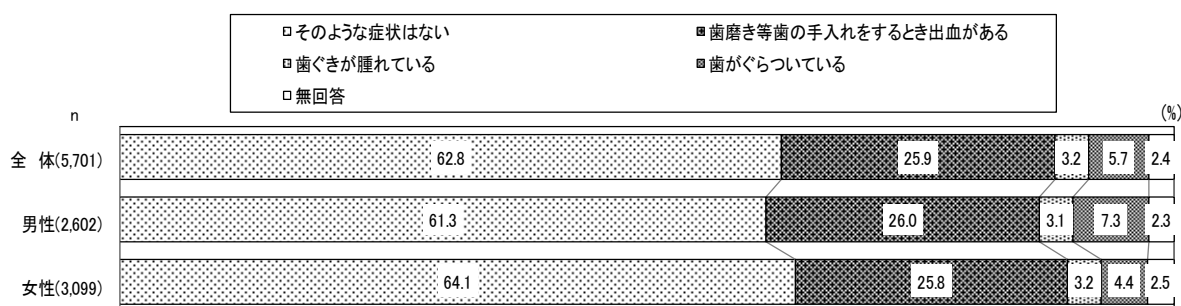
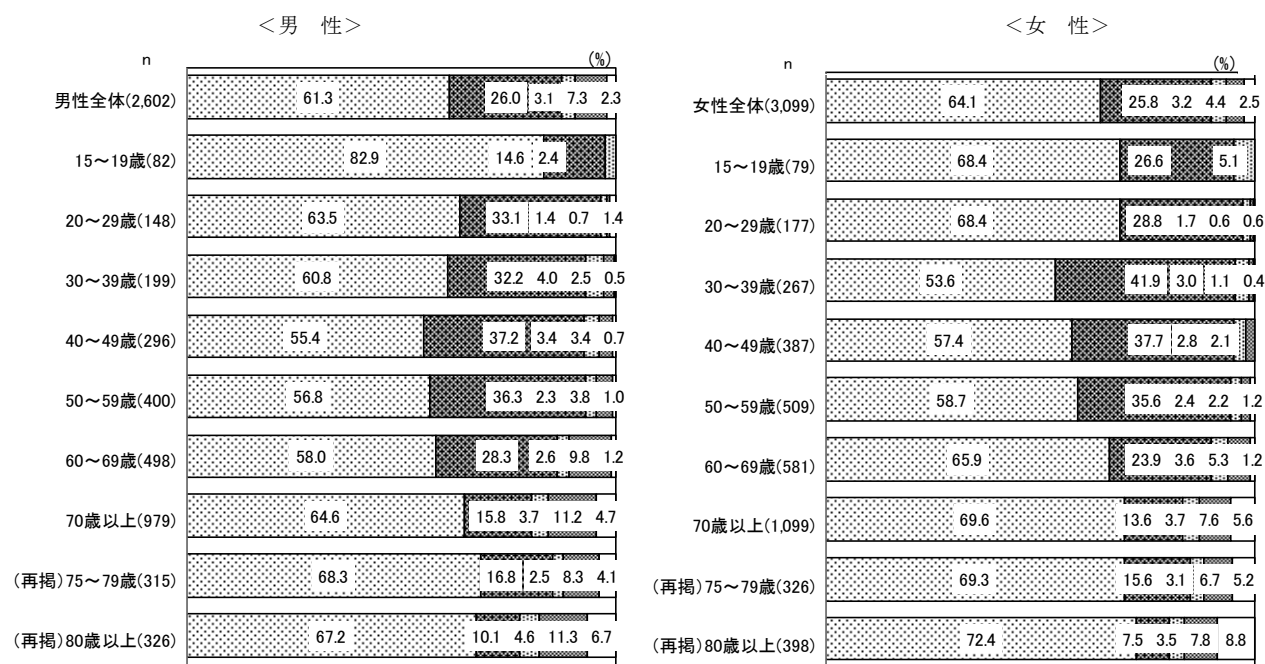


図8-5-2 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況（性・年齢別）



過去の調査と比較すると、すべての項目で令和5年度と同程度である。(図8-5-3)

性別で過去の調査と比較すると、「そのような症状はない」は男女ともに令和5年度と同程度である。(図8-5-4)

図8-5-3 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況（過去の調査との比較）

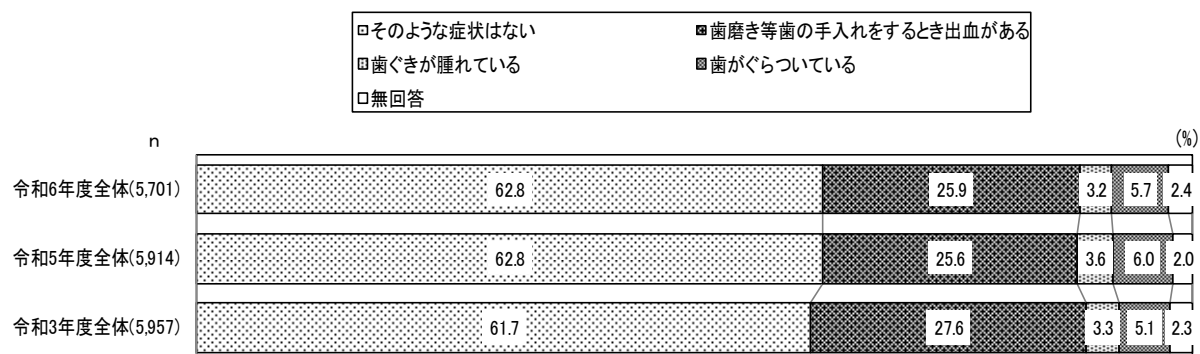
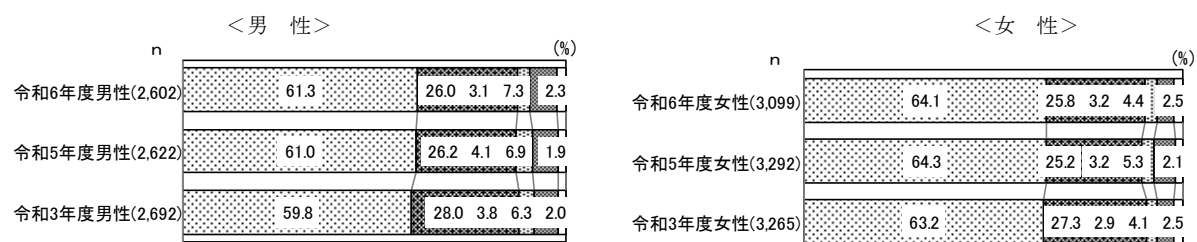


図8-5-4 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況（過去の調査との比較・性別）



(6) 口の中を観察する習慣

問33 あなたは、自分の口の中（歯や歯肉の状態）を観察する習慣がありますか。（○はひとつ）

全体では、「毎日ある」が30.0%と最も高く、次いで「ない」が27.9%、「週に1回程度ある」が25.8%となっている。（図8-6-1）

性別にみると、「毎日ある」では女性（36.1%）が男性（22.8%）より13.3ポイント高くなっている。（図8-6-1）

性・年齢別にみると、男性ではいずれの年齢も「ない」が最も高くなっている。女性では20歳以上で「毎日ある」が最も高く、いずれも3割を超えている。（図8-6-2）

図8-6-1 口の中を観察する習慣（全体／性別）

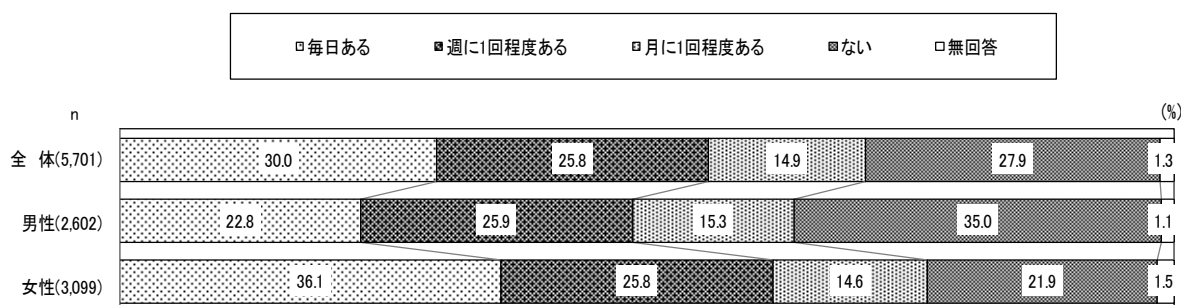
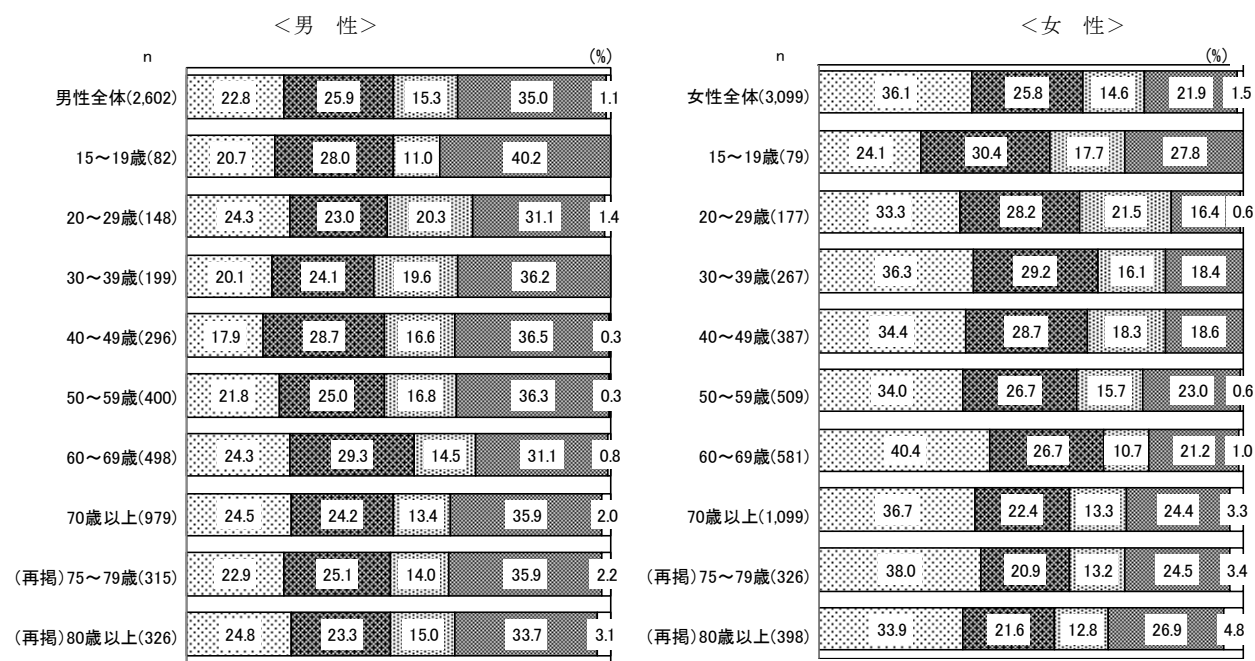


図8-6-2 口の中を観察する習慣（性・年齢別）



過去の調査と比較すると、「毎日ある」(30.0%)は、令和3年度以降増加している。

(図8-6-3)

性別で過去の調査と比較すると、「毎日ある」は、男女ともに令和3年度以降増加している。

(図8-6-4)

図8-6-3 口の中を観察する習慣（過去の調査との比較）

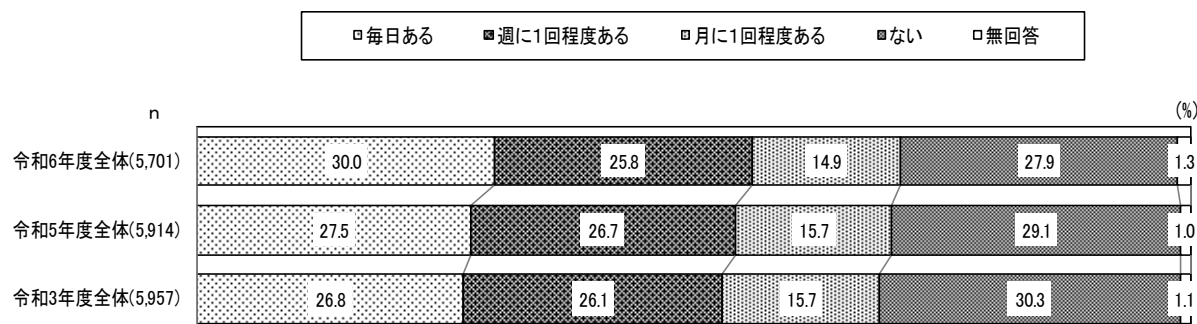
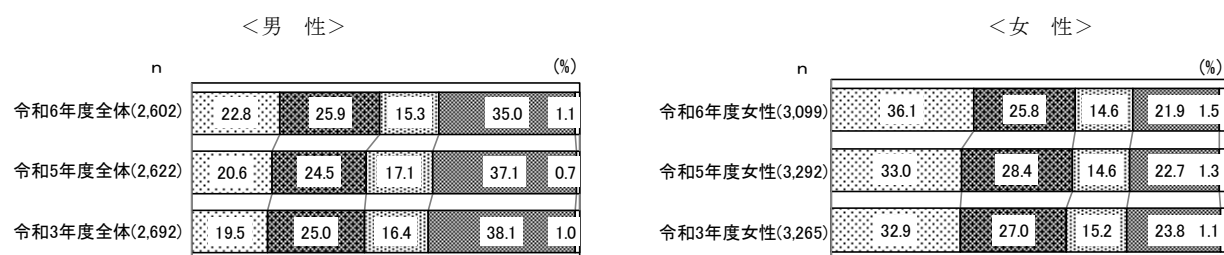


図8-6-4 口の中を観察する習慣（過去の調査との比較・性別）



(7) ものをかんで食べることができるか

問34 あなたは、ものをかんで食べるとき、どのような状態ですか。(〇はひとつ)

全体では、「何でもかんで食べることができる」が76.2%と最も高く、次いで「一部かめない食べ物がある」が19.0%、「かめない食べ物が多い」が2.6%となっている。(図8-7-1)

性別にみると、「何でもかんで食べることができる」は、女性(76.9%)が男性(75.3%)より1.6ポイント高くなっている。(図8-7-1)

性・年齢別にみると、「何でもかんで食べることができる」は、男女ともに70歳以上で60～69歳と比べ、14ポイント以上減少している。(図8-7-2)

図8-7-1 ものをかんで食べることができるか(全体/性別)

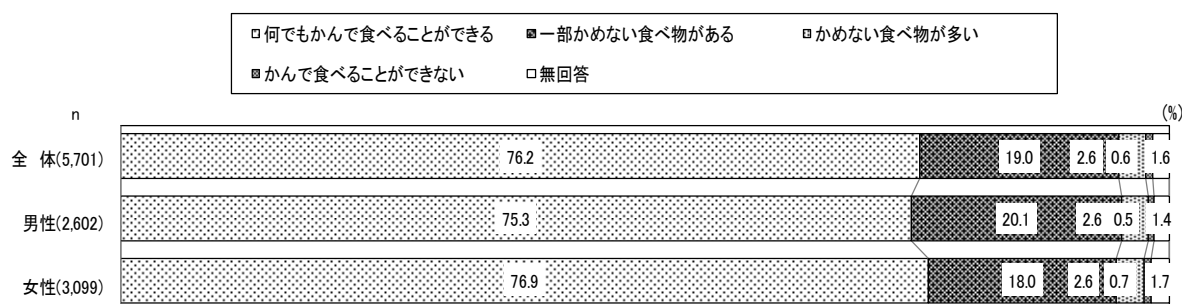
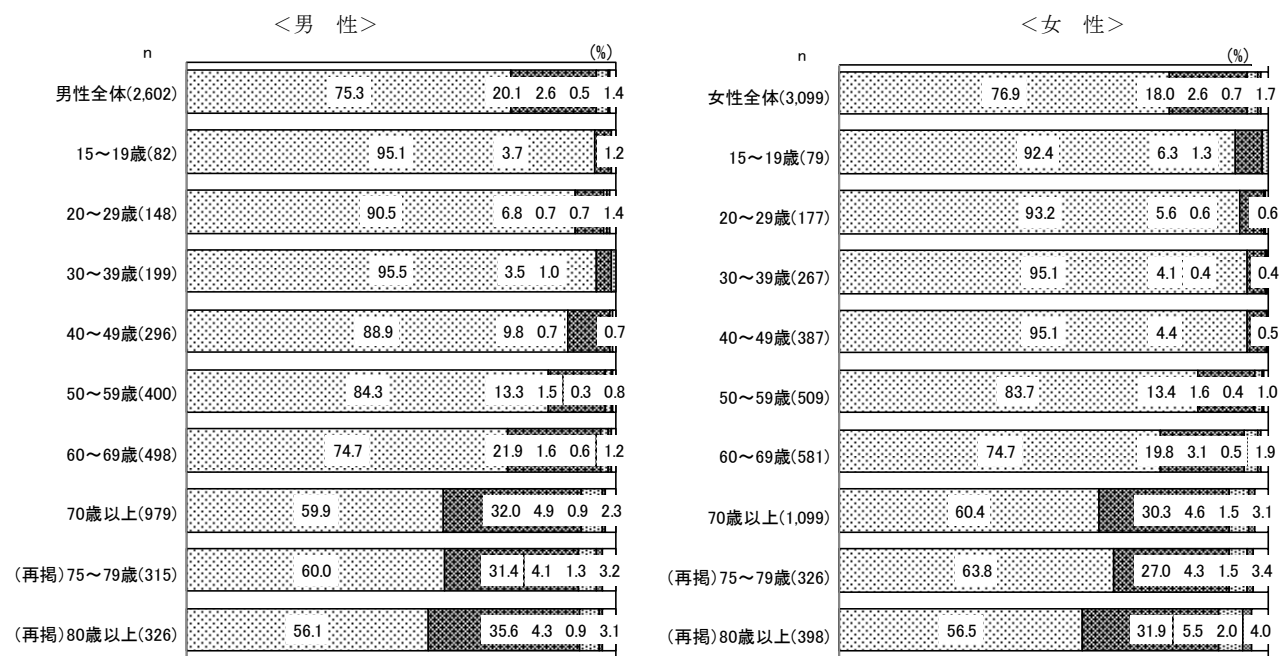


図8-7-2 ものをかんで食べることができるか(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「何でもかんで食べることができる」(76.2%)は、令和5年度(77.3%)より1.1ポイント減少している。(図8-7-3)

性別で過去の調査と比較すると、「何でもかんで食べることができる」は、令和5年度と比べて、男女ともに減少している。(図8-7-4)

図8-7-3 ものをかんで食べることができるか（過去の調査との比較）

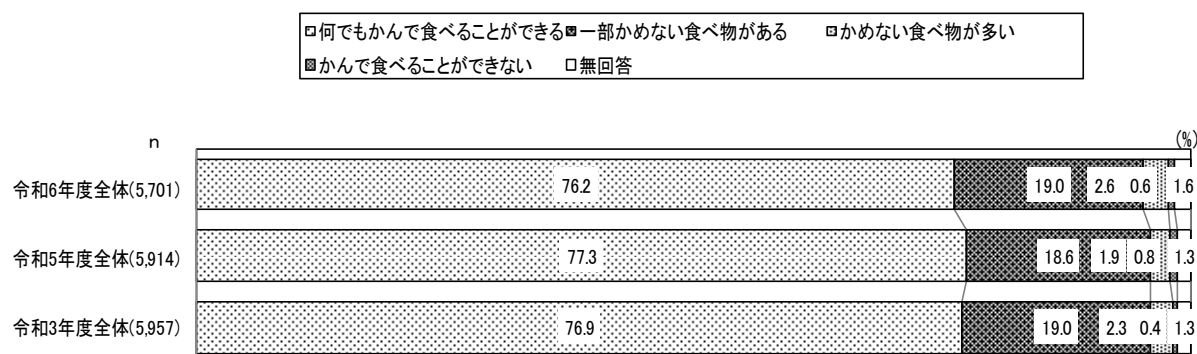
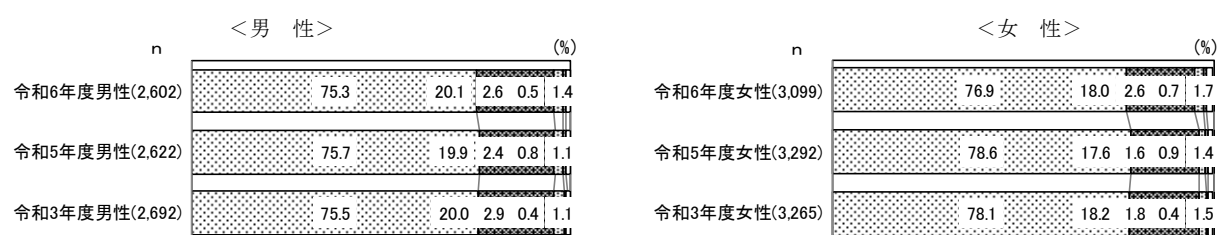


図8-7-4 ものをかんで食べることができるか（過去の調査との比較・性別）



(8) ふだんゆっくりよくかんで食べているか

(問34で「何でもかんで食べることができる」、「一部かめない食べ物がある」、「かめない食べ物が多い」とお答えの方に)

問34-1 あなたは、ふだんゆっくりよくかんで食べていますか。(○はひとつ)

全体では、「どちらかといえばゆっくりよくかんで食べている」が37.5%、「どちらかといえばゆっくりよくかんで食べていない」が38.2%、「ゆっくりよくかんで食べていない」が12.8%となっている。「ゆっくりよくかんで食べている」と「どちらかといえばゆっくりよくかんで食べている」を合わせた《よくかんで食べている》は47.3%となっている。(図8-8-1)

性別にみると、「ゆっくりよくかんで食べていない」は、男性(15.6%)が女性(10.5%)より5.1ポイント高くなっている。(図8-8-1)

性・年齢別にみると、《よくかんで食べている》は、男女ともに70歳以上が最も高く、男性が55.2%、女性が59.7%となっている。一方、男性では40～49歳(30.6%)、女性では50～59歳(40.3%)で最も低くなっている。(図8-8-2)

図8-8-1 ふだんゆっくりよくかんで食べているか(全体/性別)

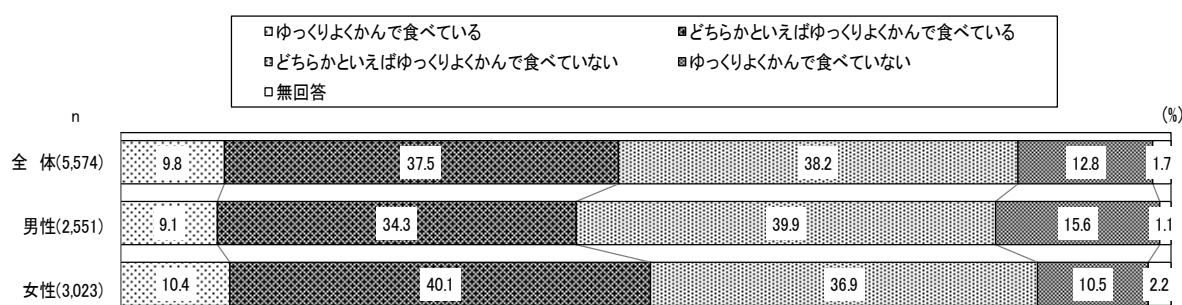
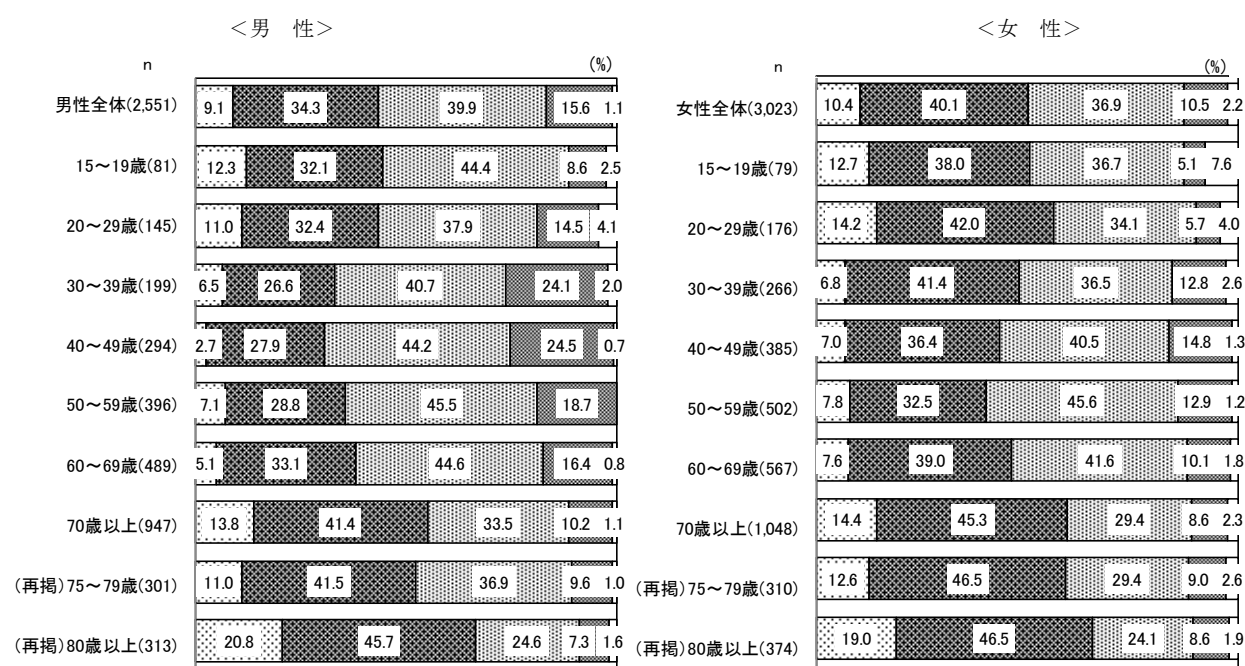


図8-8-2 ふだんゆっくりよくかんで食べているか(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、《よくかんで食べている》(47.3%)は、令和5年度(47.8%)と同程度である。(図8-8-3)

性別で過去の調査と比較すると、男性の《よくかんで食べている》(43.4%)は、令和5年度(42.8%)より0.6ポイント増加している。一方、女性の《よくかんで食べている》(50.5%)は、令和5年度(51.8%)より1.3ポイント減少している。(図8-8-4)

図8-8-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか(過去の調査との比較)

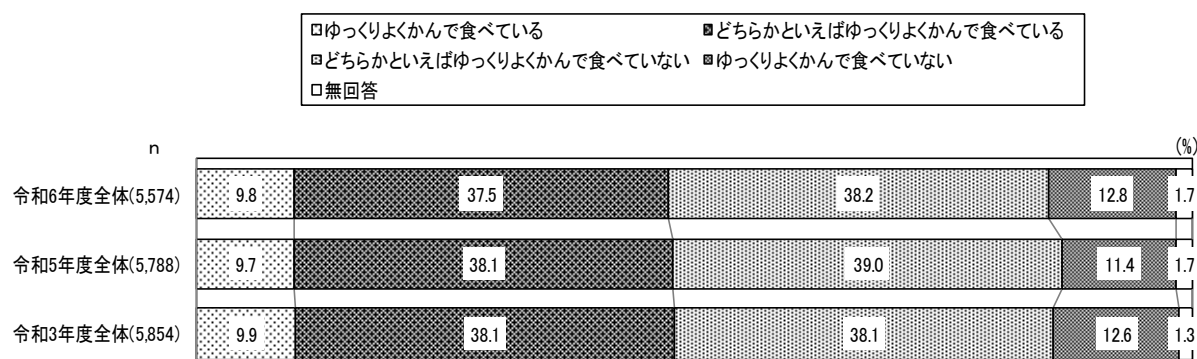


図8-8-4 ふだんゆっくりよくかんで食べているか(過去の調査との比較・性別)

